

(with Corona の) 新しい日常・学び

## 第3回ユリイカ on-line セミナーのご案内 2021年 1/15 (金) 14:00~16:00

(講演タイトル)

### 「映画の中の哲学 パンデミックとディストピア ～浸食される日常～」

(講師) 平尾 始 氏 早稲田大学講師・武蔵野美術大学講師

(講師紹介)

1954年神戸市生まれ。1992年、早稲田大学大学院文学研究科哲学専攻博士後期課程単位取得退学。専門は西洋哲学（分析哲学・論理学・言語哲学）。現在早稲田大学、武蔵野美術大学で哲学、論理学、人工知能論等の講師をつとめる。産業カウンセラーの資格も持つ。株式会社 PartnerShip 代表取締役。

(講師コメント)

新型コロナウイルスの世界的流行は、まさに「猖獗を極める」といった状況を生み出しています。ほとんどの世代にとって、初めて経験する事態と言っているでしょう。

私は「映画の中の哲学」という講座を10年以上続けています。映画の中では未来のディストピア（逆ユートピア）を扱った作品が古くからあり、「タイムマシン」「時計仕掛けのオレンジ」「未来世紀ブラジル」「華氏451」「ガタカ」「1984」「マトリックス」など、私が講座で取り上げてきた作品に限っても、すぐに題名を挙げるができます。

しかし、それらの作品が予測した「暗い未来」は現実になっているのでしょうか？すでにそれは到来しているのか、それともこれからやって来るのか？私たちの生活の中に得体の知れない「不安」が侵入しているのは確かです。皮肉なことに、新しい哲学は不安の時代に生まれ、文化の流れを変えてきました。この講座では予言的な映画作品と哲学の関係を考え、「今、ここにある不安」に向き合う態度を検討してみたいと考えています。



- ・開催日時：2021年1月15日(金) 14:00-16:00
- ・開催方法：オンライン講座 (Zoom)
- ・申込方法：下記 Google フォームに1/8までに参加入力をお願いします。  
<https://forms.gle/GsCEfUNAbuJw8X1EA>
- ・参加料：このチラシが添付されているメールでご確認下さい。

「ユリイカの会」

・メールアドレス：eureka.rssc@gmail.com

・ホームページ：https://eureka-rssc@jimdofree.com/

※ユリイカの会は哲学・思想、芸術・芸能、社会事象等を学ぶRSSC卒業生の自主サークルです  
代表：7期生 石倉 アドバイザー：高橋輝暁先生